

機構会社 WG 議事メモ

平成 17 年 3 月 18 日

(議事内容)

(重畳的債務引受)

機構が会社から道路資産とともに債務引受を行う際、重畳的債務引受となる場合は、機構は引受債務額を負債計上し、会社は当該金額を注記する。

(基金勘定)

特定事業主から受け入れた掛け金は、「退職金支払確保契約預り金」等の名称で負債勘定(固定負債)に計上するものと考えられる。受け入れた資産は、運用形態により、投資有価証券、現金預金等の科目で処理するものと考えられる。

(管理会計)

会社の管理部門に対する管理会計の手法としては、ABC・ABM が有効ではないか。

費用のほとんどが固定費となるため、費目をマネジド・コストとコミットド・コストに分類する必要がある。

経営努力の認定基準を設定し、会社の努力を促すことが考えられる。

(ディスクロージャー)

骨子 ．2「会計情報の開示(ディスクロージャー)」を踏まえ、今後、具体的な様式等の作成をお願いしたい。

以 上